

## 第40期 1stQ GL 会議スピーチ

2012年4月6日

### 『グループリーダーの職責について』

新しくグループリーダー（以下 GL）になった人は何人いますか？Y 君と I 君かな、GL の仕事で一番大事なことはなんだと思いますか？（中略）

ちなみに部門長の一番大事な仕事は、他部署との連携を円滑にして、セクショナリズムを作らないようにする努力です。全社的な視点に立ってジコチューやジブチューにならないように自らの言動を律していかなければなりません。では GL にとって必要な行動原理は何ですか？何が会社のためになるのか、全体最適はなにかを常に考えて行動することは部門長と同じですが、GL ならではの重要任務があります。それは部門長の考えや決定をよく理解して自グループへ周知徹底していくことです。大きな部署になればなるほど部門のトップである部門長がすべてのグループのベクトルを合わせて保つのは難しくなります。そこで各グループリーダーの活躍が重要になってきます。部門長は幹部会議で決定したことを各部に下達しますが、その方針を各員へ正しく説明して実行させるのは、GL の腕の見せ所です。いかに部門長の右腕、左腕になれるかです。部門長は他部署の事情なども考慮して自部署の運営をしていかなければならないので、マイクロマネジメントはできない場合も多いと思います。それをカバーするのが GL の役割です。部門長の方針を正しく理解し、各員に伝達できるかは、全体最適の感覚を持っているかにかかっています。だから GL でうまくできない人は部門長もうまくできるはずがないので、そこで頭角を現さなければ、出世して部門長にはなれません。

今回5人の新部門長が誕生し、みな若いので自分たちはノーチャンスだと考えているかもしれませんが、会社が発展すれば新しい部門ができ、支店や支社ができるのでポストは増えていきます。会社を発展させられるかどうかは、ワンフロウエルになれるかどうかにかかっているといえ、ワンフロウエルになるためには GL の行動が非常に重要になります。

宜しく申し上げます。